

当麻町 通学路交通安全プログラム

～通学路の安全確保に関する取組みの方針～

平成31年1月

当麻町通学路安全推進会議

1. プログラムの目的

全国で相次ぐ通学路での交通事故を受け、教育委員会・学校・P T A・道路管理者・交通安全担当部署・警察署等が通学路の合同点検を実施し、必要な対策内容についても関係機関で協議することとします。

引き続き通学路の安全確保に向けた取組を行うため、関係機関の連携体制を構築し、児童生徒が安全に通学できるように通学路の安全確保を図っていきます。

2. 当麻町通学安全推進会議の設置

関係機関の連携を図るため、以下をメンバーとする「当麻町通学路安全推進会議」を設置しました。本プログラムは、この会議で議論し策定しました。

- ・旭川開発建設部旭川道路事務所
- ・旭川建設管理部事業課
- ・北海道旭川方面旭川東警察署
- ・当麻町P T A連合会
- ・当麻町立学校
- ・当麻町教育委員会教育課
- ・当麻町建設水道課
- ・当麻町総務課

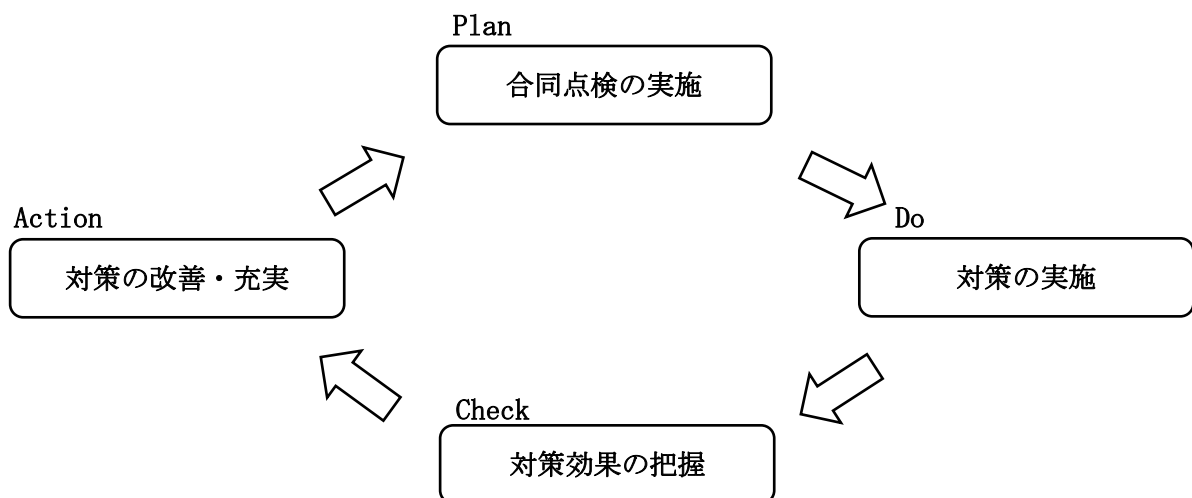
3. 取組方針

(1) 基本的な考え方

継続的な通学路の安全を確保するため、合同点検を継続するとともに、対策実施後の効果把握も行い、対策の改善・充実を行います。

これからの取組をP D C Aサイクルとして繰り返し実施し、通学路の安全性の向上を図っていきます。

【通学路安全確保のためのP D C Aサイクル】



(2) 定期的な合同点検

○合同点検の実施時期等

・町内の小中学校において、各学校から報告された危険箇所を対象に、合同点検を実施します。なお、道路状況の変更など周辺交通状況の大きな変化により通学路状況に検討を要する場合は、その都度合同点検を実施します。

・積雪時の危険箇所については、個別調査・対応によるものとし、積雪状況に応じて、その都度対応します。

・効率的・効果的に合同点検を行うため、重要課題を設定し、合同点検を実施します。

○合同点検の体制

・学校ごとに、学校、保護者、警察、道路管理者が参加する合同点検を実施します。

(3) 対策の検討

・合同点検の結果から明らかになった対策必要箇所について、箇所ごとに歩道整備や防護柵設置のようなハード対策や、交通規制や交通安全教育のようなソフト対策など、対策必要箇所に応じて具体的な実施メニューを検討します。

(4) 対策の実施

・対策の実施にあたっては、対策が円滑に進むように関係者間で連携を図ります。

(5) 対策効果の把握

・合同点検結果に基づく対策実施後の箇所等について、実際に期待した効果が出ているのかを確認するため、各学校に聞き取りを実施するなど、対策実施後の効果を把握するための手法を検討し、対策効果の把握を実施します。

(6) 対策の改善・充実

・対策実施後も合同点検や効果把握の結果を踏まえて、対策内容の改善・充実を図ります。

4. 箇所図・箇所一覧表の公表

各学校ごとの点検結果や対策内容については、関係者間で認識を共有するために、各学校の「点検箇所一覧表」および「点検箇所図」を作成し、公表します。

【添付資料】

- ・別添① 点検箇所一覧表
- ・別添② 点検箇所図

別添① 点検箇所一覧表

		路線名	箇所名・住所	点検箇所の状況・内容	対策内容	事業主体	進捗状況
当麻小学校	①	道道140号 愛別当麻旭川線	道道486号豊田当麻線との交差点	道道140号を横断する際に交通量が 多く危険	・横断歩道の設置を要望		合同点検
	②	道道140号 愛別当麻旭川線	道道486号豊田当麻線との交差点付近の歩道	道道140号に設置されている歩道において、夏場は草が茂り、冬場は雪によって道幅が狭くなっている。	・適期の草刈及び除排雪		合同点検
	③	道道140号 愛別当麻旭川線	町道5条道路との交差点	一灯点滅式信号機のある交差点で交通量も多く危険	・横断歩道の設置を要望		合同点検
当麻中学校	④	道道140号 愛別当麻旭川線 町道6条道路	町道6条道路との交差点	交通量が多く中学校への横断が危険	・交差点への信号機または横断歩道の設置を要望 ・6条道路への歩道設置の検討		合同点検
宇園別小学校	⑤	国道39号線	町道2条道路との交差点	押しボタン式の歩行者用信号機が設置されている交差点で、冬季間の積雪によって横断が困難であったり、雪山が高く車から歩行者、歩行者から車のどちらも見えづらく危険。	・除雪方法の工夫		合同点検

【合同点検メンバー】 旭川開発建設部旭川道路事務所、旭川建設管理部事業課、旭川東警察署、当麻町PTA連合会、町立学校、町総務課
町建設水道課、町教育委員会教育課

別添②

当麻小学校通学路点検箇所図①・②



○交通量が多いため横断が危険



<対策> ・横断歩道の設置を要望

○歩道の道幅が狭くなる



<対策> ・適期の草刈及び除排雪

当麻小学校通学路点検箇所図③



○交通量が多く危険



①愛別方向から見た現場

②国道39号線方向から見た現場

<対策>

交通量の多い道道140号を①写真の左から右へ安全に横断するため横断歩道の設置を要望

当麻中学校通学路点検箇所図④



○交通量が多く危険



①当麻市街方向から見た現場

②国道 39 号線方向から見た現場

<対策>

- ・交通量の多い道道 140 号を①写真の右から左へ安全に横断するため信号機または横断歩道の設置を要望
- ・町道 6 条道路への②写真の奥方向から中学校までの歩道の設置を検討

宇園別小学校通学路点検箇所図⑤



○冬期間、横断歩道周辺の雪山が高く危険



写真①



写真②

<対策>

写真①、②ともに歩行者用信号機と交差点の間に雪を高く堆積しないよう工夫する。